



最新！PL対策セミナー2018

「PL・リコール保険更新前」に知って欲しい事！
この保険に「示談交渉サービス」はありません！

今や商取引に際し、欠く事のできないのが「PL保険」です。さらに食品も含め、今後益々行政監視されるのが自主回収も含めた「製品リコール」です。一方、リコール保険はあまり普及していません。これらは製造・輸入事業者だけでなく、サプライチェーン全体の消費者への連帯責任、しかも自社で対応しなければなりません。

避けて通れないリスクですが、しっかり知識を身につければ、対応可能になります。日本で唯一「取扱説明書の標準化」の普及を行ない、PLの専門家を育成しているNPO主催のセミナーです。

今回の講師は、R&D（商品開発）の第一人者で、流通小売事業者も避けて通れない製造物責任（PL）の専門家です。又、研究学会やトリセツ標準化機関、消費者庁や経産省、農林水産省などの行政、大学研究機関などと深く関わり、ものづくりから流通小売、激変する産業界のPLやリコールリスクとその解決に向けた有益な情報や対応法を月1回、全3回で具体的な内容で説明いたします。

第1回開催場所（定員40名）

あいおいニッセイ同和損保 板橋支店会議室
東京都板橋区大和町2-9



第2・3回開催場所（定員50名）

板橋グリーンホール506会議室
東京都板橋区栄町3-6-1



※開催日により会場が変わりますのでご注意ください。
※駐車場はありません。付近の有料駐車場をご利用ください。

- 費用：資料代としてお一人様1,000円を受付でお支払いください。
- 定員になり次第受付を終了します。

H30年4月25日（水）13：30～15：30

第1回「PL・リコールに関わる最新情報！」 **会場1**

国や世界の製品安全に関わる動向、流通事業者側の取り組みを知る事で、商品を提供する側は何をしなければならぬかを的確に知る事が出来ます。

H30年5月15日（火）13：30～15：30

第2回「製造者、商社のPL・リコールの最新対策」 **会場2**

国や世界の製品安全に関わる最新の法律や技術規準、事事故例などを確認することで、ものづくりにおけるPL対策やリコールの事前対策などへの取り組みができます。

H30年6月18日（月）13：30～15：30

第3回「流通小売のPL・リコール対策」 **会場2**

流通小売業界の大きな構造改革が進んでおり、特に海外では顕著です。GS1という世界の流通情報標準化機関が提唱し、それを進めているGS1パートナーのGoogle,amazon,Alibaba,Walmart,eBay,etcの最新動向知る事はもはや人ごとではありません。国内での小売りもPB商品は表示製造者責任、また、粗悪品販売責任も負います。

講師プロフィール

渡辺吉明 1949年生まれ
PL対策及びR&Dスペシャリスト
TDN インターナショナル株式会社代表取締役
一般社団法人 PL 研究学会副会長兼代表理事
NPO 法人日本テクニカルデザイナーズ協会会長
東北工業大学客員研究員、非常勤講師
一般社団法人 PL 検定協会 代表理事
日本保険学会会員

特定非営利活動法人 日本テクニカルデザイナーズ協会

事務局 〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28

Tel 050-6865-5180 Email c-japan@jtdna.or.jp

下記ご記入の上必ずしもしくはwebサイトもしくはFAXでお申し込みください（参加者は名刺1枚を受付でお渡しく下さい）。

事業所名	業種			連絡先 電話番号
参加セミナー	<input type="checkbox"/> 第1回4月25日	<input type="checkbox"/> 第2回5月15日	<input type="checkbox"/> 第3回6月18日	メール アドレス
フリガナ ご氏名	複数参加の 人数		名	FAX送信先 03-3962-5515 ※裏表面にご注意ください。